

2025年11月5日

糖尿病・内分泌代謝内科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「甲状腺超音波検査診断支援AIの有用性の多施設検証」 への協力のお願い

糖尿病・内分泌代謝内科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象 : 2015年10月1日～2025年9月30日の間に、当科において、甲状腺超音波検査を受けられた方

研究期間 : 研究機関の長の研究実施許可日～2028年12月31日

研究目的・利用方法 :

近年、甲状腺乳頭がんの罹患率が上昇しており、早期発見と適切な診断が重要です。甲状腺超音波検査は有用ですが、専門医の経験に依存するため、診断の遅れにつながることもありました。

これに対し、我々はスマートフォンで甲状腺超音波画像を診断できるAIアプリケーションを開発しました。本研究は、このAIアプリが実際の診療現場でも有効に機能するかを検証することを目的としています。このAIアプリの臨床的有用性が証明されれば、専門医がいない地域でも診断精度が向上し、診断格差の是正に貢献できると期待されます。

研究に用いる情報の項目 :

- 年齢
- 性別
- 甲状腺穿刺細胞診もしくは手術検体での良性・悪性の判定
- AIサーバ上での良性・悪性の予測
- スマートフォン上での良性・悪性の予測

研究に用いる情報の利用又は提供を開始する予定日 :

2025年11月7日

外部への情報の提供 :

各共同研究機関から個人が特定されない様に加工された情報を研究代表機関の岐阜大学に集積し、当院分も含めて研究に分析します。送付は、USB媒体を郵送または手渡しで行います。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、代表機関である岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において一括審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。各共同研究機関においても研究機関の長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはございませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び共同研究機関に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究代表者

所属：大学院医学系研究科医科学専攻内科学講座糖尿病・内分泌代謝内科学

職名：教授 氏名：恒川 新

研究責任者

所属：大学院医学系研究科医科学専攻内科学講座糖尿病・内分泌代謝内科学

職名：教授 氏名：恒川 新

共同研究機関等：

- 日本赤十字社 高山赤十字病院 職名：院長補佐 氏名：柴田 敏朗

情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

- 日本赤十字社 高山赤十字病院 職名：院長 氏名：竹中 勝信

連絡先

岐阜大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌代謝内科学／膠原病・免疫内科学

Tel : 058-230-6373

担当：高橋 佳大

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸1番1

Tel : 058-230-6059

E-mail : rinri@t.gifu-u.ac.jp